



学校教育目標 **自主 友愛 鍛錬** 教師も生徒も伸びる学校

＜上小移動音楽鑑賞会＞ ～プロのミュージシャンの演奏を鑑賞しました～

コロナ禍で中止になっていた「上小移動音楽鑑賞会」が3年ぶりに開催されることになり、目の前でプロの生演奏を鑑賞することができました。今年度は、日本のゴスペル界で有名なグループ「ザ・ソウルマテックス」に訪問していただき、迫力のある演奏を披露していただきました。プロの生演奏を聴く機会はほとんどない私は、体育館に響き渡る美声に感動し、鳥肌が立ってしまいました。視聴したい音楽はいつでも画面を介して視聴できる現在ですが、それとは異なる本物の魅力と素晴らしさを体全体で味わえた鑑賞会であったと思います。そう感じた生徒も多かったのではないのでしょうか。

プロの演奏家の方々は、当然のことながら、上手な話術で場内の雰囲気盛り上げて、観客を楽しませることに長けています。発声や手拍子の誘いに、ためらいがちであった生徒も次第に雰囲気に溶け込み、演奏の終盤では、声をだしたり音楽のリズムにのって体を動かしたりする姿が見られ、安心しました。以前に勤めていた学校では、子どもたちのノリをよくしようと、演奏家の方に「校長先生、一緒に盛り上げてください」と振られたことがありました。冗談とはわかっていながらも、ステージの前に出て、子どもたちを盛り上げるパフォーマンスをし、拍手喝采を浴びた記憶があります。今回も、振られたときの対応を考えていたのですが、それがなくてよかったです。生徒の皆さんのおかげです。

本物のよさをまた味わいたいと思わせてくれる移動音楽鑑賞会でした。来年度は、どんなプロの演奏家に来ていただけるのか楽しみにしています。



＜中体連・夏季大会が始まっています＞ ～全力で大会に臨んでください～

過日行われた壮行会では、大会に参加するそれぞれの運動部から大会に向けての決意表明がありました。部によって目標は異なりますが、ぜひ、その目標を達成してほしいと思います。選手一人一人の表情からは「よしやるぞ」という意気込みが感じられ、その姿はとても勇ましく見えました。また、選手の姿に、中学生の頃に同じように仲間から声援を受けて大会に臨んだ自分の姿が蘇り、涙が出てきてしまいました。

私は、選手の皆さんに次のようなことを伝えました。「他の学校の選手も皆さんと同じ気持ちで大会に臨みますので、容易には勝利できないと思います。運にも左右されることがあります。だから、勝ち負けよりも、すべての力を出し切ることを大切にしてほしいです。それができれば、たとえ負けてしまっても悔いは少なく、勝った相手にも敬意を表すことができると思います。どのような結果でも、堂々とした姿で学校に戻ってきてください。」と。

「努力は裏切らない」という言葉をよく耳にしますが、私はこの言葉を信じています。「負けてしまっても、今までしてきた努力は決して無駄にはならない、必ず報われる時がくる」「あの時、努力したことが今に生きている」と思える日は必ずやってくると思います。

